

一人は万人のために、  
万人は一人のために

**生協の理念**

わたり病院玄関に掲げてあります

# ふくしま



# 医療生協

2017年11月号 第387号  
発行責任者 渡辺 幸夫  
<http://watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合	TEL 024-522-1236	〒960-8141	福島市渡利字中江町66番地
医療生協わたり病院	TEL 024-521-2056	〒960-8141	福島市渡利字中江町34番地
生協いいの診療所	TEL 024-562-4120	〒960-1301	福島市飯野町字後川27-2
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず	TEL 024-559-2664	〒960-0241	福島市笹谷字塗谷地20-1



手先の筋肉をほぐす体操を行う参加者

## 福島市で広がる いきいきもりん体操

全国の自治体が、高齢者が要介護状態になることを予防し、元気に生活できる期間を伸ばすことを目的に、様々な体操を考案して実施しています。福島市では「いきいきもりん体操」が考案され、二〇一五年から町内会や老人会などの主催で始まっており、今年七月までに、六八団体で行われています。

## 老人会と共催で体操教室

## 渡利支部

イスに腰をかけた後、イスの背につかまったりして、準備運動(さびつき予防体操)とストレッチ体操(ほぐしの体操)、筋力アップ体操の三つの運動を三十分くらいで行います。DVDを見ながら一週間に一回、三ヶ月間以上継続して行い、開始時と途中に体力測定も行って体操の効果を確認します。

## 町内会や老人会と連携して

福島医療生協は、二〇一五年からわたり病院の多目的室で週一回(火曜日午前)体操教室を開催してきました。また、各支部のフラダンス、太極拳、ヨーガ、グラントゴルフなどのサークルや班活動を通して、「元気に長生き」の活動をすすめています。これらのとりくみと合わせて、福島市では町内会や老人会などと協力して、「いきいきもりん体操」にとりくむ支部が広がってきています。



DVDを見ながら行います

渡利支部は、渡利地域包括支援センターの仲介のもと、わたり病院のある地域の老人会(末広会)と六月頃から相談・準備をすすめてきました。そして、十月六日に末広会主催・渡利支部共催で体操をスタートしました。参加した人からは、「日頃あまり使わない筋肉が刺激されている気がする」「わきあいあい、みんなで体を動かすのが楽しい」「自分の体にどんな効果がでてくるか楽しみ」などの感想が出ています。

## 頑張っています。健康チャレンジ!!

吉井田支部 仁井田班 八巻ヨリ子さん

お口の健康に取り組みました。歯磨きに時間をかけたり、夜に「あいうべ体操」も行いました。これからも丁寧な歯磨きを続けたいと思います。

霊山支部 飯淵班 柳沼ケイさん

本や新聞の音読は毎日ではできませんでした。伊達市の健康づくり会に参加したり歩いたり、様々な運動を続けることができました。

鳥川平田支部 紺野東重さん

新聞や雑誌のクロスワードパズルや間違い探しにチャレンジ!新しい言葉を覚えることができたし、脳トレにもなりました。これからも続けたいと思います。

※健康チャレンジは12月末まで行っています。まだ取り組んでいない方はお早目に!



## 健康と安心を広げる場として

イスやDVDを映写できる機材など一定の条件が必要ですが、五、六人が集まることのでければ地域包括支



体力測定の様子

援センターが実施に向けて様々な手助けをしてくれます。元気で長生きのための体力づくりとともに、ご近所どうしが体操を通して結びつきを強め、安心して暮らせるまちづくりにつなげていく機会にもなります。

福島市以外の組合員の方も含めて、自治体などが行うこうした機会を積極的に活用しましょう。支部では、医療生協独自の活動と合わせて、自治体や地域の様々な団体と力を合わせて、健康づくりと安心して暮らせるまちづくりの輪をひろげましょう。

# なんでも 楽しいことをやろう!!

保原支部 よろずサークル

今、福島医療生協では空前のサークルブームです。歌声、カラオケ、折り紙、グラウ



ンドゴルフ、絵手紙、登山、太极拳、ヨガ、ウォーキングなど：各支部にたくさんの方の趣味のサークルがあります。みなさん、本当に楽しんで活動されています。その中でも、保原支部の『よろずサークル』は「なんでも楽しい事、やりたい事をしましょうー」がモットーのサークルです。三年前の支部総会で、「みんな楽しんでサークルを作りましょう」との呼びかけでスタートしました。五人くらいで始めましたが、今は二十人くらいの方が参加されて



のも長続きの理由です。

保原支部の運営委員会で今回の内容を話し合い、そこから参加者に連絡を広がっていきます。得意なことを披露する場にもなります。一人一人が主人公になるのです。支部長の橋さんは「もう、とにかく楽しいことはなんでもやります。そのなかで、仲間とつながって健康になる。それがよろずサークルの良さだし、医療生協の良さです。今年、保原支部月間目標は、『サークルの内容を充実させること』です。この機会に活動内容もステップアップさせていきたいです。歌声もやっていきたいな。保原支部おかかえのアカーディオン奏者(齋藤理事長)もいるし(笑)」

## 国と東電を断罪!

生業訴訟で賠償命令

理事 岩瀬好位

全国注目の「生業(なりわい)を返せ、地域を返せ!」福島原発訴訟で、福島地方裁判所(金沢秀樹裁判長)は、十月十日、国と東京電力の法的責任を認め、損害賠償を命じる判決を言い渡しました。原告は福島県内全市町村及び宮城・栃木・茨城等の隣県

から約三千八百名で、全国で行われている約三十件の福島原発訴訟で最大の原告団で争われていました。判決内容は、

【国の法的責任と東京電力の過失】三月の前橋地裁判決に続き、国の法的責任と東京電力の過失を認め、断罪しました。国は専門家で構成し

た地震本部が二〇〇二年に出した「長期評価」等の知見に基づき、津波浸水予測計算をすべきであったのにこれを怠った。必要な津波対策を取らなかった東京電力の過失も認めた。

【被害救済の範囲と水準】原告のうち約二千九百七名に対し、原子力損害賠償紛争審査会の中間指針等に基づく賠償対象地域よりも広い地域について賠償の対象とし、かつ、既払の賠償金に対する上積みも認めました。また、原告の居住地ごとにグループ分けし、判決は地域ごとに示され、訴訟に加わっていない人にも今後適用される可能性があります。

【原状回復請求について】心情的には理解できるが、求める作為の内容が特定されていないとし、不適法と棄却した。今後、原告団・弁護団は、全国の原告・弁護士・支援者の皆さんとたたかおう決意を表明しています。

### 蓬萊健康まつり

蓬萊支部恒例の健康まつりが蓬萊学習センターで開催されました。健康チェック、手話ダンスと盛り上がった後、わたり病院介護相談室長の矢吹圭子さんの「福島市の介護保険について」の話が聞きました。複雑な制度の話でしたが、みなさんからは「とても分かりやすい話で勉強になった」と好評でした。



### いいの川俣健康まつり

開設四十年目のいいの診療所で健康まつりが開催され、多くの方が参加されました。ステージも飯野中学校音楽部と川俣ケータ愛好会の演奏、職員の寸劇に平石スコップ三味線、山木屋太鼓と盛り沢山。「今年も楽しかった。トン汁もうまかった」「天気も良くてよかったな。山木屋太鼓もよかったあ」と大盛会でした。



### わくわく健康まつり

十月十五日にクリニックさくらみずにて健康まつりが開催されました。うたごえサークル「木いちご」と参加者の元気な歌声で健康まつりがはじまり、ミニ運動会や太極拳、フラダンスと組合員と職員、地域の方々の楽しいふれあいの祭りとなりました。子どもコーナー、健康チェック、各出店も盛況でした。



# 福島県高齢者大会

9/16

いま医療や介護、暮らしや平和をめぐって、大企業と国の思惑と国民の願いの間の矛盾が大きくなつて鮮明になってきています。こうした中、高齢者が地域で安心して



暮らし続けていくためにはどうしたら良いのか、様々な角度から交流し考え合う場が福島県高齢者大会です。

今年九月十六日(土)いわき市新舞子ハイッにおいて第三十回大会が開催され、県内各地より三百二十五名の高齢者が集まりました。福島医療生協からは五十八人が参加しました。

午前は「医療と介護」「憲法でcafé」「高齢者のくらし」「原発被害とこれから」の四つの分科会と「いわき被災地めぐり」の移動分



科会で学習と交流を行いました。

午後は福島県にゆかりのある都留文科大名誉教授・後藤道夫先生による『広がる「貧困と格差」の問題にどう挑むか』と題する記念講演を聴きました。データ・グ

## おもいやり駐車場 利用制度



おもいやり駐車場利用制度とは、障がいや難病等で歩行が困難な方、またはけが人や妊産婦で一時的に歩行が

困難な方が、県が交付した利用証を掲示することによつて制度の対象者であることとを明確にし、駐車スペースを利用しやすくする制度です。

わたり病院では二年前に利用者の要望を受けて五分増設し、現在八台のおもいやり駐車場があります。ご利用いただける台数は限られるため、利用証をお持ちの方でも必ずご利用いただけるとは限りません。必要と



している方にご利用いただくために、おもいやり駐車場はおもいやりの心、ゆずりあいの心でお使いいただきましようよろしく願いたします。



また、おもいやり駐車場のご利用時は、車外から利用証が見えるように掲示してください。利用したい方でも利用証をお持ちではない場合は、福島県庁高齢福祉課(Tel.52117197)への申請をお願いします。

## 2017年度 インフルエンザ予防接種の お知らせ (福島市)

### 【高齢者の助成期間】

※65歳以上の方、障害者1級に該当する60歳以上の方  
福島市 平成29年11月1日から平成29年12月28日まで  
福島市以外の方は予めご確認ください。

### 【高齢者の自己負担額】

福島市 1,400円

### 【任意接種料金(税込)】

組合員 1回目 3,400円 2回目 2,800円  
非組合員 1回目 4,500円 2回目 3,900円

- ◆接種回数は13歳未満の方は2回、その他の方は1回です。
- ◆福島市以外の接種料金は市町村により異なります。予めご確認ください。
- ◆任意接種の方は是非医療生協にご加入ください。

### ●接種予約・お問合せ

医療生協わたり病院 TEL.024-521-2056  
ふれあいクリニックくらみず TEL.024-559-2664  
生協いいの診療所 TEL.024-562-4120



ラフが多数使用された資料をもとに、搾取と奪取が進んでいることが、確かな事実としてまざまざと感じられました。

憲法改悪、原発促進、共謀罪法、年金医療・介護の切り下げなどに反対する大会宣言が採択され、来年は喜多方市で開催することが発表されました。

また、辺野古への新基地建設に県をあげて反対している沖縄に連帯し、十月二十八〜二十九日沖縄で第三十一回日本高齢者大会が開催されます。県内から二十名、福島医療生協から二名を派遣します。

## 第4回 禁煙ポスターコンクール 作品展示のご案内

- 期日 2017年12月1日(金)～3日(日)
- 時間 10:00～16:00
- 場所 コラッセふくしま 5階・プレゼンテーションルーム

今年、福島市内・伊達市内・桑折町・川俣町の小学校より三十三校二百七十九作品の応募がありました。昨年より四三%増の応募でした。ありがとうございました。

福島県は震災後、生活習慣病の肥満や高血圧、脳梗塞、急性心筋梗塞で亡くなる方が大変多くなりました。特に、生活習慣病の要因としてあげられる喫煙率は高く、健康問題に大きな影を落としています。平成二十四年国民健康栄養調査では、男性の喫煙率が三九.七%と全国ワースト一位となりました。(福島県HPより)

福島医療生協では、多くの家庭で「たばこの害」について考えていただきたいの思いで、禁煙ポスターコンクールを開催しております。

今年、福島市医師会長賞をはじめとする応募作品を全て展示いたします。また、会場で見学者が選ぶ「みんなの賞」の投票が待っています。ぜひ、コラッセふくしまにおいていただき、小学生のみなさんの力作をご覧ください。

### 医療生協わたり病院 午後内科外来の受付時間および 診療時間について

現在、午後の内科一般外来の診療時間は15時から17時までとなっておりますが、午後の待ち時間短縮を図るため、診療開始時間を14時30分に繰り上げます。また外来・病棟の看護体制が厳しい状況にあり、入院受入れをスムーズにするため外来の受付終了時間を30分繰り上げ、16時30分とします。何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

※16時30分以降に受付された場合は、時間外受付として対応いたします。

### いつまでも楽しく お茶飲み話

霊山町泉原で活動するむつみ班は、知る人ぞ知る素敵な班です。なにせ、最高齢の班長の橋内美佐子さん(九十五歳)を筆頭に、元気な方ばかり。「美佐子さんが頑張っているから、私も弱音言っていないよ」と九十一歳の橋内フサさんが言うとうと、「そっだそっだ」とみんながうなずきます。十月の班会は選挙や戦争体験のことなども話しました。「とにかく戦争は嫌だし」

班会をしていて楽しいのは「みんなで話をする」こと。気楽に話せて安心できる「家にいたら静かに黙ってるよ。こんなに笑

わねーもの(笑)」「体調心配なことを相談できるし」「漬物の話や畑の事、部落内のことなんか話したりね」「楽しいことをとにかく続けていきたい。新年会や芋煮会も楽しみ。あつ、次の班会は芋煮会にすっかいつ」「楽しい話は尽きません。」



霊山支部  
むつみ班

<変更時期について>  
2017年12月4日(月)から

<診療開始時間>  
現行：15時00分  
▼  
【変更後】：14時30分

<受付終了時間>  
現行：17時00分  
▼  
【変更後】：16時30分

### 職員急募!!



### 誰かのために 一生懸命になれるお仕事です

私たちと一緒に働きませんか?

正職

医師、看護師、薬剤師、  
放射線技師、介護福祉士など

パート

医師、看護師、看護助手、薬剤師、  
放射線技師、事務職、保育士、  
介護職、調理補助など



※勤務時間など詳細はお問い合わせください。  
福島医療生協 総務課(024-522-1236)

◆ホームページでも確認できます  
<http://watari-hp.jp/>



採用のページ

## INFORMATION

### これからの行事

どうぞご参加ください

#### 保健活動交流集会

◆日時/12月8日(金) 9:30~12:30  
◆場所/とうほう・みんなの文化センター

みなさんからの記事を  
募集いたします。  
趣味の作品等でも  
けっこうです。

●お問合せ  
福島医療生協組合員活動部  
Tel.024-522-1236

### ★ふるわりの歴史探してみませんか★ 戦没者の集合墓地——永仁寺

蓬萊支部 菅野家弘



松川町金沢の永仁寺には、約五十基の戦没者の墓がある。日清・日露戦争も含むが、大半はアジア・太平洋戦争での戦死者の墓石である。刻まれた階級、戦死の場所、年齢などを見ると、一等兵、上等兵、兵長、伍長など兵隊が多い。二十代、三十代の若者である。赤紙で召集された姿が思われる。戦死の場所は中国、フィリピン、南方諸島などアジア各地に広がっているのは、日本の「侵略」を物語る。

三人の名が刻まれた墓石も二基あった。兄弟であろうか。母親の心境が偲ばれる。日清戦争、日露戦争と違って、アジア・太平洋戦争の墓石は先端がとがった形である。故郷の墓地でも、そんな墓石を見ると、刻んである文字を読み身近な戦死者を偲ぶ。これからの世に、「戦死」は死語にしたい。彼らに対する、私たちの誓いの言葉ではなからうか。